

いつもお世話になります。

秋も深まって参りましたが、いかがお過ごしでしょうか。

体を動かすにも、いい季節になってきましたね。私も何か始めたいな～と思っております。

今月も、先月に引き続き、受注データを Excel で分析する方法をご紹介しますと思います。

ABC分析についてご存知でしょうか。基本中の基本なので、ご存知であれば、今回の私の説明は意味のないものになります。ご存じない方のみお付き合いください。

### ■ABC分析って？

商売をしていると売れる商品と、売れない商品とがあることに気付かれると思いますが、商品売れ筋から順にA、B、Cの3つに分類し、それぞれの対処方法を考えていくもので、在庫管理などに応用されています。

例えば、10個の商品があった場合、個別の構成比と累積の構成比を次のように算出します。

|   | 商品名    | 売上   | 構成比  | 累積   |  |
|---|--------|------|------|------|--|
| A | 1 商品A  | 973  | 28%  | 28%  |  |
|   | 2 商品B  | 959  | 28%  | 56%  |  |
|   | 3 商品C  | 545  | 16%  | 72%  |  |
| B | 4 商品D  | 514  | 15%  | 87%  |  |
|   | 5 商品E  | 132  | 4%   | 90%  |  |
| C | 6 商品F  | 129  | 4%   | 94%  |  |
|   | 7 商品G  | 108  | 3%   | 97%  |  |
|   | 8 商品H  | 54   | 2%   | 99%  |  |
|   | 9 商品I  | 41   | 1%   | 100% |  |
|   | 10 商品J | 1    | 0%   | 100% |  |
|   | 合計     | 3456 | 100% |      |  |

今回はAとBの区分を累積で70%のライン、BとCを累積で90%のラインで分けました。A、B、Cの分け方は、業種、業態によって工夫する必要

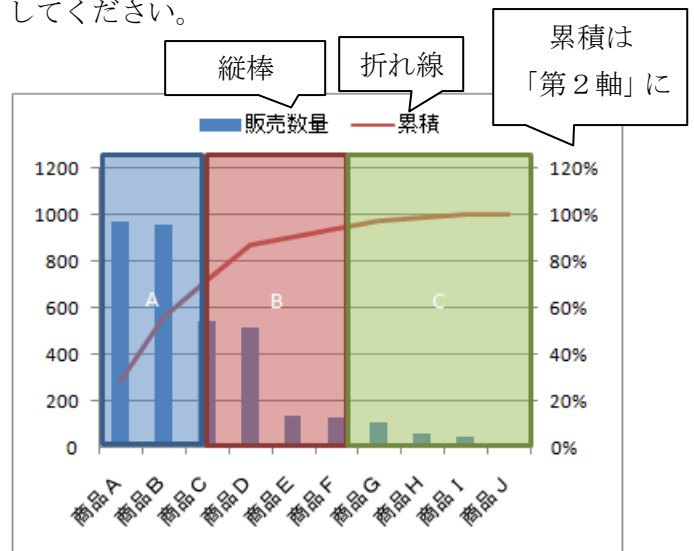
があるかと思えます。

### ■グラフで分析。

では、これをグラフで表示してみましょう。

グラフの作成には、少しコツがあるのでご説明します。

販売数量と累積の2つの系列を追加するのですが、累積は「データ系列の書式設定」で第2軸に指定してください。



分析した結果、もし、商品構成が偏っていると感じたら、見直しが必要になりますね。

次回は、もう少しグラフの活用方法を探ってみたいと思います。

#### 【今月のIT活用セミナーのご案内】

場所：ネスト赤羽2F会議室

第5回 10月6日 18:00～20:00 5,000円  
～顧客開拓のための顧客情報分析・戦略策定～

第6回 10月20日 14:00～16:00 3,500円  
～そのクレーム言いがかりで済みますか？～

申込み <http://seminar.e-knowledge.co.jp/>